

令和2年2月24日

「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」
第41回(通算第120回)定例会 会議録

日時：令和2年2月18日(火) PM7:05~8:35
場所：田辺市民総合センター 1F 機能訓練室
出席者： 32名

別紙のとおり

1. 「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」定例会について

【19:05~20:35】

19:05~ 開 会

19:05~19:55 研 修

「新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ」

講師：田辺保健所 総務健康安全課

仲 浩臣 氏

19:55~20:35 意見交換と発表

20:35 閉 会

【研修内容】

講義内容

- ・新型コロナウイルス感染症(2019-nCoV)
 - 潜伏期間 5日程度(10日は超えない)
 - 症状：発熱、乾性咳嗽が多く、胃腸炎症状少ない
 - インフルエンザ様症状(発熱・倦怠感・咳)で発症し、一部が重症肺炎に至る
 - これまで小児の報告は非常に少ない
 - 発症2週目に重症化
 - 重症化のリスク因子は高齢、基礎疾患(糖尿病・高血圧・透析・免疫抑制)
 - 致死率はSARSなどと比べて低く、2%以下?
 - 感染力は2019-nCoV SARS > 季節性インフルエンザ
 - 特異的治療は確立されていない。(ワクチンもなし)
- ・中国の感染者が全体の99%以上。まだまだ収まる兆しはない
- ・県内では2/18現在12名の陽性患者。陽性患者の接触者を対象に積極的疫学調査およびPCR検査を実施。

・感染対策

主な感染経路：飛沫感染、接触感染

・感染症患者の確定令・疑い例への対応

呼吸器症状のある患者にはサーカマスク

標準予防策に加え、接触飛沫予防策を行う

診察・入院病室は個室（換気を十分行う）

気管内挿管などエアゾルが発生する手技を実施する場合は N95 マスクの着用、目の防護、長袖ガウン、手袋装着

患者の移動は医学的に必要な目的に限定

・相談体制

和歌山県健康推進課 073-441-2643 (平日) 9:00~21:00

田辺保健所 0739-26-7933 (平日) 9:00~21:00

・帰国者・接触者相談センター

田辺保健所 0739-26-7933 (平日) 9:00~21:00 時間外・休日も対応

・新型コロナウイルスで陽性ができれば入院。公費負担制度があるので、医療費かからず。

・退院の基準

「症状が消失したこと」は 37.5 度以上の発熱が 24 時間なく、呼吸器症状が改善傾向であることに
加え、48 時間後に核酸増幅法の検査を行い、陰性が確認され、その検査の検体を採取した 12 時間
以後に再度検体採取を行い、陰性が確認された場合

・インフルエンザ対策のポイント

「知識や情報の収集」「個人で行う感染対策」「施設等への持ち込み対策」「施設内での感染対策」
「インフルエンザの消毒」

・個人で行う感染予防対策

流行前のワクチン接種 外出後の手洗い・うがい 適度な湿度(50~60%)の保持 十分
な休養とバランスのとれた栄養摂取 人ごみ等への外出を控え、外出する際のマスク着用

・感染源の持ち込み防止対策

面会者への種子消毒・マスク着用の協力依頼 感染症疾患罹患の恐れがある人の面会制限依頼
ワクチン接種の依頼 罹患した場合の高危険群のなる人の把握 外泊等から戻る時の健康
観察の実施 施設の衛生の確保、加湿器の整備 など

・施設内感染対策

ワクチン接種（概ね接種後 2 週間から 5 か月間効果がある）

早期探知・早期対応

・インフルエンザの消毒

加熱（80 度、10 分間以上）塩素系消毒液、70%濃度のアルコールによる消毒のいずれも有効

手指 石鹸と流水でよく洗いなおすことが基本。アルコール消毒も OK

食器や調理器具など 通常洗浄、よく乾燥

寝具・シーツ・衣類など布製品 通常通り洗濯。選択できないものは 8 時間程度干す

患者が頻りに触ったもの 汚染除去後、塩素系消毒液を含ませたタオルで消毒、水拭き、消毒
用アルコールをペーパータオル等に十分含ませて拭き、自然乾燥

【意見】

現在行っている対策や今後について

・今やっている対策

ドアノブなどを含めて毎朝消毒

マスク着用 ひとつごとに変えないといけないのはわかるが（徹底できていない）・・・

咳エチケット 相手にマスクをしてほしいとは言いにくいのが現実

ガウンテクニクの研修は日ごろからしている

手洗い後にブラックライトを当てて、菌がないか調べる研修

手洗いとうがい、アルコール消毒 どこまでやる必要があるのかとは思いつつ・・・

外出からもどって水を飲むだけでも対策になる

インフルエンザの予防接種

- ・風評でみんな不安になっている
- ・特效薬がないのでさらに不安に
- ・正しい報道を！
- ・マスクの買い占めや消毒薬がなくなったり。必要な人にマスクが届くようにしないといけない
- ・新型コロナの関係で、手洗いとうがいの徹底しているためか、インフルエンザが少ないように思う。
- ・不要不急の訪問は減らしている。
- ・不顕性感染の人の対応はむずかしい 予防対策しかない
- ・手指消毒用のアルコールがない
99%無水エタノールを75%にすれば消毒用になる。(エタノール75ml + 水25ml)
- ・学校現場では、手洗い+うがいを子供のころからちゃんとするように習慣化しておくことも大切
- ・ペーパータオルを置いてあるだけでも手洗いをする環境整備になる

正しい情報管理と知識の普及を！

質問

- ・逆性せっけんはコロナウイルスに有効か？
田辺保健所よりの回答：コロナウイルスはエンベロープのあるウイルスなので有効
- ・新型コロナウイルスは1回かかっても、またかかるのか？
- ・免疫少ない子供の発症率が低いとのことだが、その理由は？
回答まち

【次回の定例会】

以下の日程で実施する。

日時：令和2年3月17日（火） 午後7時～

場所：田辺市民総合センター 1F 機能訓練室

内容：未定